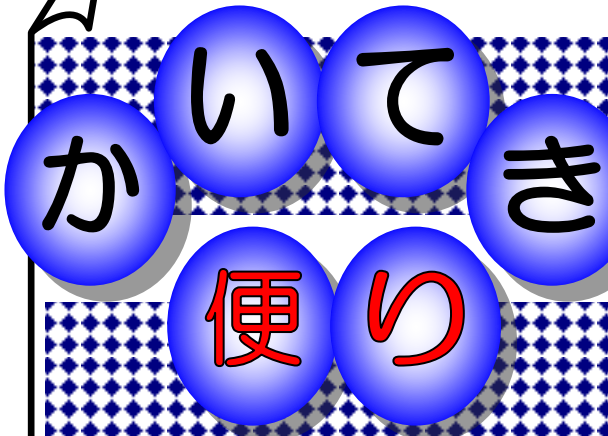


★★★「かいてき便り」を事業者内に周知し、みんなで情報を共有しましょう！！★★★

INDEX



○お知らせ

- ・令和5年度 訪問看護にかかる支援策について
- ・令和5年度 介護職員スキルアップ研修【医療的知識編】 第2期受講生募集開始！ 令和5年度 介護職員奨学金返済・育成支援事業 交付申請を受付中！（令和5年11月24日締め切り）
- ・東京都介護職員宿舍借り上げ支援事業 【1】事業拡充のお知らせ 【2】交付申請書((ウ)災害時要件なし事業所)受付のご案内
- ・介護プロフェッショナルキャリア段位制度 令和5年度 アセッサー講習(第2期)受講者募集
- ・「高齢者見守り人材向け出前講座」のご案内
- ・令和5年度第2回福祉用具専門相談員スキルアップ講習会のご案内
- ・科学的介護定着促進事業講演会～科学的介護情報システム(LIFE)による科学的介護の推進を開催します！！
- ・介護サービス事業所等物価高騰緊急対策事業のご案内
- ・老健の空床情報検索システムをご活用ください！
- ・西多摩特養ガイドをご活用ください！

令和5年11月1日発行 第232号

お知らせ

○ **令和5年度 訪問看護にかかる支援策について**

東京都では、地域包括ケアの推進を図るため、在宅療養の中心的な役割を担う訪問看護ステーションへさまざまな支援を行っており、令和5年度も東京都訪問看護推進総合事業として、補助金事業や研修事業などを実施します。

各事業の申請方法や提出書類等の最新情報は、随時東京都ホームページにてご案内いたしますので、申請される場合は必ずご確認ください。

【ホームページ】東京都福祉局＞高齢者＞介護保険＞訪問看護推進総合事業

(<https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/kourei/hoken/houkan/index.html>)

🔍 東京都訪問看護推進総合事業


<R5年度東京都訪問看護推進総合事業>

	事業名	申請期限等
補助金事業	(1) 認定看護師資格取得支援事業 (対象分野: 訪問看護、皮膚排泄ケア、認知症看護、緩和ケア)	新たに受験する対象分野に係る教育課程の募集要項等が発表された場合は、入学試験日の前月10日までに、都担当者まで連絡の上申請してください。
	(2)-1 訪問看護ステーション代替職員(研修及び産休等)確保支援事業 【研修代替職員確保への支援】	6月以降新規開設したステーション等は研修を始めようとする月の前月10日までに、都担当者まで連絡の上、申請してください。
	(2)-2 訪問看護ステーション代替職員(研修及び産休等)確保支援事業 【産休等代替職員確保への支援】	6月以降に看護職員が産休等で休業することになったステーション等は代替職員を任用しようとする月の前月10日までに、都担当者まで連絡の上、申請してください。
	東京都開設準備経費等支援事業 ★訪問看護ステーションの大規模化又はサテライト型事業 所の設置に伴い、事業所の専用面積の増加かつ看護職員	※開設前6か月に係る経費であり、かつ補助事業期間内に支出された経費が対象です。 ※ホームページをご確認の上、下記問い合わせ先まで

<p>の増員がある場合に限りです。</p>	<p>ご連絡ください。 https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/kourei/kikin/kaisetujoyunbi.html</p>
<p>東京都訪問看護教育ステーション</p>	<p>訪問看護体験・研修の申込受付中！ 各教育ステーションへ直接申込んでください。</p>

「東京都訪問看護教育ステーション事業」
訪問看護ステーション新任訪問看護師交流会の開催
東京都では、「東京都訪問看護教育ステーション事業」の一環として、訪問看護ステーションの新任訪問看護師の方を対象とした交流会を開催します。
【対象】新任訪問看護師 ※訪問看護経験が0～3年程度の訪問看護師
【内容】新任訪問看護師が日々の業務で抱える悩み等に対して、経験豊富な訪問看護師からの助言等や新任訪問看護師同士の交流を行います。
【参加費】 無料
【お申込み方法】「申込書」に必要事項をご記入の上、下記交流会実施教育ステーションへ直接お申込みください。

第3回(実施者:訪問看護ステーション・青い空)
【日時】令和5年11月17日(金) 午後6時30分から午後8時まで
【テーマ】皮膚ケアと褥瘡陰圧療法の実際について
(前半)講演 (後半)グループワーク
【講師】訪問看護ステーション・青い空 神明サテライト
梅田由紀子氏(皮膚創傷ケア認定看護師(特定行為研修修了))
【会場】東大和市民会館ハミングホール 会議室1・2(東大和市向原6-1)
【定員】30名程度
【申込締切】令和5年11月10日(金)
【申込先】下記申込フォームまたはQRコードからお申込みください。
https://docs.google.com/forms/d/11dEHDA6lOKjWHhWw028LgFUFn9QahGpmS98f21_8JM/edit



上記のほか、令和6年2月までに2回予定しています。
詳細は、決定次第、以下東京都ホームページ等でご案内します。
<https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/kourei/hoken/houkan/houkankyouikukouryukai.html>

<p>その他の取組</p>	<p>管理者指導者育成研修 ※(公財)東京都福祉保健財団に委託して実施します。</p>	<p>・看護小規模多機能型居宅介護実務研修 12月頃開催予定 ※詳細については別途ご案内いたします。 ※育成定着推進コース、基礎実務コース、経営安定コースは受付終了しました。</p>
	<p>訪問看護人材確保事業 「いつでもだれでもどこでも訪問看護 ～訪問看護をめざすあなたへ～」</p>	<p>★12月23日(土)開催 会場:公益社団法人東京都看護協会 1階大研修室 申込受付中:11月30日(木)締切 詳細はホームページをご覧ください。 https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/kourei/hoken/houkan/jinzaikakuho.html</p>

訪問看護オンデマンド研修の動画公開中

令和元年度から令和3年度にかけて実施した「訪問看護師オンデマンド研修事業」のeラーニング研修の動画を公開しています。
訪問看護職等のスキルアップのために、ぜひご利用ください！

<https://youtube.com/playlist?list=PLQMhyNB4qRZnyDTIzPTAr5MPDQTri9STE>



※本動画のリンクを、関係者以外に広く共有することや、「公開」設定となっている再生リストへの追加はお控えください。

【お問合せ先】

在宅支援課 介護医療連携推進担当 TEL03-5320-4216

○令和5年度 介護職員スキルアップ研修【医療的知識編】

お知らせ

第2期受講生募集開始！

※本研修は、昨年度（令和4年度）及び今年度（第1期）に実施した収録型WEB研修と同内容です。お申込みの際はご注意ください。

1 研修の目的

高齢者介護の現場で働く職員が、高齢者の身体の特徴や、多い疾病の概要、健康状態の観察方法や医療介入の必要性などを学ぶことによって、日常の介護をより安全で質の高いものにするとともに、適切に医療職等と連携することができるようになることを目指して講義・個人ワークを行います。

2 対象

都内に所在する以下(①～⑮)の介護保険事業所において経験年数概ね 1～3 年目の介護職員で、基礎的な医療知識を学びたい方(※前職がある場合はその勤務経験も含めます。)

①訪問介護事業所(夜間対応型含)	②訪問入浴介護事業所	③通所介護事業所(認知症対応型、地域密着型含)
④通所リハビリテーション事業所	⑤短期入所生活介護事業所	⑥短期入所療養介護事業所
⑦認知症対応型共同生活介護事業所	⑧小規模多機能型居宅介護事業所	⑨定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所
⑩特定施設入居者生活介護事業所 (包括型、地域密着型含。ケアハウス、有料老人ホーム及びサービス付高齢者向け住宅)	⑪介護老人福祉施設 (地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護事業所含)	⑫介護老人保健施設
⑬介護療養型医療施設	⑭介護医療院	⑮看護小規模多機能型居宅介護(複合型サービス)

3 受講料 無料

4 申込みについて

(1)申込締切 令和5年12月20日(水)

(2)申込方法

○各施設・事業所ごとに発行されている ID・パスワードで「けんとくん」にログインし、受講申込フォームに必要事項を入力の上、お申込みください。

詳細は下記【お申込み・お問合せ先】の URL(東社協研修受付システム「けんとくん」のホームページ)をご確認ください。

5 配信期間

令和6年1月10日(水)10時2月21日(水)17時まで(WEBによる収録動画配信)

※視聴期間中は、ご都合の良い時間に繰り返し見ることができます。

6 内容

	科目名(時間)	内容	講師
1	介護職員の役割と医療的知識の必要性について(60分)	介護職員にとって医療的知識の習得が医療職等との連携促進や緊急時の適切な対応、ケア全般における安全の確保に資するものであることを理解する。	公益社団法人 東京都介護福祉士会 常務理事 内田 千恵子氏
2	高齢者に多い疾患の理解(80分)	日常の介護の場面で変化に気づき、適切に医療につなげることができるよう、高齢者に多い疾患についてその特徴と観察のポイントを学ぶ。	公益社団法人 東京都医師会 理事 土谷 明男氏

3	高齢者の心身の理解 (70分)	加齢に伴う高齢者の頭からつま先、内臓にいたる一般的な心身の変化や特徴について学ぶ。	公益社団法人東京都医師会 理事 西田 伸一 氏
4	高齢者の日常生活を支える身体の管理(70分)	介護の場面で日常的に適切なケアが必要な身体症状とその介護方法を学ぶ。	株式会社ケアーズ 白十字訪問看護ステーション
5	気づきのための観察ポイント(個人ワークと解説)(70分)	緊急時の対応事例を通して講義で得た知識を再確認し、日常の介護における心身の異変の気づきと観察ポイントを学ぶ。	所長 服部 絵美 氏

【お申込み・お問合せ先】

東京都福祉人材センター研修室 介護職員スキルアップ研修担当（湯沢・高柳）
〒112-0006 文京区小日向 4-1-6 東京都社会福祉保健医療研修センター1階
TEL:03-5800-3335 FAX:03-5800-0449

東社協研修受付システム「けんとくん」 <https://www.kentokun.jp/>

○令和5年度 介護職員奨学金返済・育成支援事業 交付申請を受付中！

お知らせ

(令和5年11月24日締め切り)

東京都では、介護職員の確保・育成・定着を図るため、「介護職員奨学金返済・育成支援事業」を実施しています。

本事業では、介護保険事業所等が常勤介護職員(有期雇用を除く)として介護業務未経験者等を雇用し、その職員が在学中に貸与を受けた奨学金の返済相当額を手当等で支給した場合、都が事業者に対して、1人当たり年60万円(最大5年間)を上限として全額補助します。

現在、交付申請書の提出を受け付けております。本事業の活用を検討されている事業者におかれましては、東京都福祉保健財団まで申請してください。

※今年度は令和5年4月1日時点で「介護職員処遇改善加算Ⅰ」を取得しており、かつ「資格取得支援制度(介護職員初任者研修、実務者研修及び介護福祉士国家試験)」を有する施設、事業所が対象です。

【提出期限】 **①令和5年11月24日(金曜日) 必着**

②令和6年1月12日(金曜日) 必着

※原則、①の交付申請書提出締め切りまでにご提出ください。①の交付申請書提出締め切り以降に、採用予定者がいる等の理由がある場合のみ、②のスケジュールでご提出ください。

【提出方法】 郵送にて必要書類をご提出ください。

【提出先】 〒163-0719 東京都新宿区西新宿2-7-1 新宿第一生命ビルディング19階
東京都福祉保健財団 福祉情報部 福祉人材対策室 介護人材育成担当

【申請書類等】 公益財団法人東京都福祉保健財団のホームページより様式をダウンロードしてください。説明動画や説明資料も、こちらに掲載しております。

(<https://www.fukushizaidan.jp/117shougakukin/>)

【お問合せ先】 東京都福祉保健財団 福祉情報部 福祉人材対策室 介護人材育成担当

TEL:03-6302-0280 FAX:03-3344-8531

MAIL:syogakukin@fukushizaidan.jp

【1】事業拡充のお知らせ 【2】交付申請書((ウ)災害時要件なし事業所)受付のご案内

【1】事業拡充のお知らせ

東京都では、介護職員の確保定着を図るため、「東京都介護職員宿舎借上げ支援事業」を実施しております。本事業は、都内に所在する介護保険サービスを提供する民間の事業所等に対して、介護職員の宿舎の借上げを支援し、住宅費負担を軽減することで、介護職員の働きやすい職場環境の実現と、地域の災害福祉拠点として災害時の迅速な対応を推進することを目的としています。**本事業は、令和4年度より福祉避難所要件に該当しない事業所への支援を拡充しました。**

令和3年度	
災害時対応要件	福祉避難所
助成対象事業所	特別養護老人ホーム 介護老人保健施設 等
助成上限戸数	利用定員数に応じ最大20戸
助成率	7/8



福祉避難所要件を満たすことが難しかった
在宅系サービスの事業所にも支援を拡充

令和4年度～			
災害時対応要件	福祉避難所	区市町村との災害時協定 (安否確認、災害時のサービス提供等)	不要
申請区分	(ア)福祉避難所	(イ)災害時協定締結事業所	(ウ)災害要件なし事業所
助成対象事業所	特別養護老人ホーム 介護老人保健施設 等	訪問介護事業所 通所介護事業所 等	介護事業所
助成金交付要綱第4条に定める介護保険サービス事業所			
助成上限戸数	利用定員数に応じ最大20戸		
助成率	7/8		1/2

事業の詳細及び申請スケジュール等は東京都福祉保健財団のホームページにてご確認ください。

【2】交付申請書 ((ウ) 災害時要件なし事業所) 受付のご案内

令和5年11月1日(水)より、(ウ)災害要件なし事業所の交付申請書の受付を開始しております。

本事業の申請に当たっては、東京都福祉保健財団の下記ホームページをご確認ください。

(<https://www.fukushizaidan.jp/304shukusha/u/>)

交付申請書受付期間 **11月1日～12月8日(必着)**

【問合せ先】

公益財団法人東京都福祉保健財団
事業者支援部 運営支援室 宿舎借上げ支援事業担当(介護)
TEL 03-3344-8548
ホームページ <https://www.fukushizaidan.jp/304shukusha/>

○介護プロフェッショナルキャリア段位制度

令和5年度 アセッサー講習（第2期）受講者募集

お知らせ

- 介護プロフェッショナルキャリア段位制度の **令和5年度アセッサー講習（第2期）** の受講者を募集しています。
- アセッサーは、国が定めた全国共通の介護技術評価基準を用いて、介護職員の OJT・評価を行います。この講習を通じて、根拠に基づく介護技術評価について学び、実際に評価を体験します。介護現場で、人材育成・OJT の実施を担う、介護現場のリーダー層向けの講習です。リーダー層育成、現場の OJT 導入・展開に役立つ、**eラーニング**によるプログラムです。
- アセッサー講習の受講料は、**東京都「人材育成促進支援事業」における補助対象**となっていますので、是非この機会をご活用ください。
- なお、令和5年度のアセッサー講習は、第2期が年度内最終開催となります。

【令和5年度 第2期 アセッサー講習】

介護キャリア段位制度ホームページからお申し込みください。

申込期間 : 令和5年10月3日(火)~11月30日(木)まで(受付延長中)

受講期間 : 令和5年12月上旬 ~ 令和6年2月上旬

eラーニング期間 : 12月12日(火) ~ 令和6年1月23日(火)

(期間中はインターネットで、いつでも何度でも、学習いただけます。)

受講方法 : **eラーニング方式** (インターネット接続のできるパソコンが必要)

講習内容 : テキスト学習/eラーニング受講 (講師による講義等含む) /トライアル評価/確認テスト等 (※ 集合形式ではありません)

修了要件 : 上記全ての履修及び確認テスト合格

受講費用 : 税込 23,650 円 (講習指定テキスト代が含まれます)

申込方法 : 介護キャリア段位制度専用ホームページよりお申し込みください。

<https://careprofessional.org/careproweb/jsp/>

問合せ先 : 一般社団法人 シルバーサービス振興会 キャリア段位事業部

電話 : 03-3862-8061 email: careprofessional@espa.or.jp



< 介護プロフェッショナルキャリア段位制度とは >

- 介護分野の実践的なキャリアアップの仕組みとして、国で定められた全国共通の「介護技術評価基準（148評価項目）」を用いて介護職員の介護スキルを評価し、そのスキルレベルに応じた認定を行う制度です。
- アセッサー講習を修了した方による、介護現場で評価基準を用いて介護職員に対する評価・OJT を通じて、介護職員の確かな実践的スキルの習得を図っていきます。
- 詳しくは、介護プロフェッショナルキャリア段位制度ホームページをご覧ください。

レベル4

レベル3

レベル2

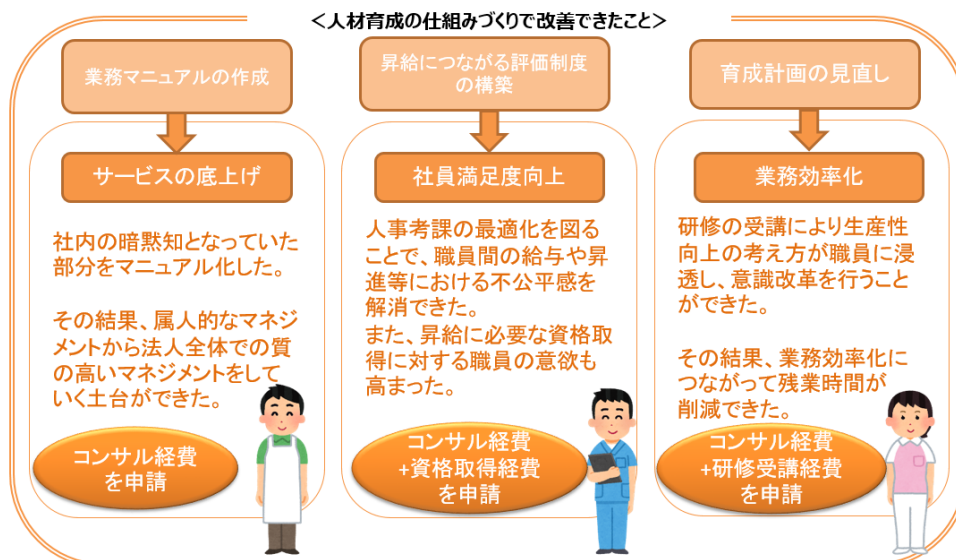


【 アセッサー講習受講費は

東京都 人材育成促進支援事業の対象になります！ 】

東京都では、「人材育成促進支援事業」を実施しており、本事業では、介護サービスを効率的・継続的に提供するために、人材育成の仕組みの構築・改善に取り組む事業所を支援します。

- 事業内容 : 事業所が生産性向上に向けて人材育成の仕組みの構築又は改善を実施した場合に要する、**コンサルティング経費、研修受講及び資格取得経費、代替職員経費** **について補助いたします** (アセッサー講習受講費も補助の対象となります)。
- 補助基準額 : 1事業所あたり 35 万円
- 補助率 : 10/10
- 対象事業所 : 令和5年4月1日時点において開設している都内の介護サービス事業所。
ただし、居宅介護支援、介護予防支援事業所、「令和5年度キャリアパス導入促進事業費補助」を申請する事業所を除きます。
1事業所1回限りの申請となります。
- 申請方法 : 補助金の交付申請の方法については、下記のホームページをご参照ください。
東京都福祉保健財団ホームページ : <https://www.fukushizaidan.jp/206genbakaikaku/jinzai/>
- 提出期限 : **令和5年11月10日(金曜日)【必着】 ★只今申請書受付中!★**
- 本補助金の活用事例について : 令和4年度に本事業を活用した事業所の取組みを紹介します。



- 問合せ先 : (補助金申請に関する問合せ)
公益財団法人東京都福祉保健財団
福祉情報部 福祉人材対策室 介護現場改革担当 (補助金)
電話 : 03-3344-8532

○ 「高齢者見守り人材向け出前講座」のご案内

高齢者を狙う悪質商法は、社会的に大きな問題になっています。高齢者の消費者被害を未然に防ぐ、又は早期発見するために、高齢者を見守る方々のご協力が大変重要となります。

そこで、東京都では介護事業者、ケアマネジャー、ホームヘルパーの方々をはじめとする地域の高齢者見守りネットワークのメンバー等を対象に、都内各地で出前講座を開催しています。

この講座では、消費生活問題に詳しい相談員などが講師として皆さまのもとに伺い、

◎高齢者を狙う悪質商法の手口と対処法

◎周囲の方の『高齢者見守り』のポイント

◎被害に気づいた場合の対応(消費生活センターへの相談方法等)

などについて、消費者被害の問題にあまり馴染みがない方にも分かりやすくご説明します。

また、講座のテキストとして、受講後も役立つ「高齢者見守りハンドブック」を配布します。高齢者の身近で見守りを行う方々の受講をお待ちしています。ぜひご活用ください。

派遣期間：2023年4月1日から2024年3月31日まで ★土日祝日も実施できます！★

※状況により休止となる場合があります。詳細は「くらしWEB(下記)」を参照のこと。

講義時間：原則 午前10時から午後8時までの間で、1～2時間程度

(この時間帯以外をご希望の場合はご相談ください。)

派遣場所：都内のご希望の場所(島しょ地域を除く。)

費用：無料

申込条件：●申込者・・・都内の介護事業者、福祉団体、民生・児童委員、医療機関、町会・自治会、老人クラブ
その他、地域の高齢者見守りネットワークの関係者、区市町村等

●受講者・・・原則10人以上

申込受付：2023年4月1日から2024年3月10日まで(先着300回までで受付終了となります。)

申込方法：下記URL(東京くらしWEB)から申込用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、実施希望日の3週間前までに下記申込先までメールまたはFAXを送付してください。

★申込用紙(チラシ)は、都・区市町村の消費生活センター窓口等でも入手できます★

【東京都生活文化スポーツ局HP】東京くらしWEB

https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/manabитай/de_koza/kourei.html

<トップ⇒学びたい⇒出前講座(講師派遣)⇒高齢者見守り人材向け出前講座>

【お申込・お問合せ先】(公社)全国消費生活相談員協会事務局

TEL03-5614-0635(月～金曜日<祝日・年末年始除く>午前9時30分～午後5時)

講座申込メール：Tmimamori@zenso.or.jp

FAX:03-5614-0743

*この事業は、東京都が上記の事業者に実施委託をしております。

○ 令和5年度第2回福祉用具専門相談員スキルアップ講習会のご案内

お知らせ

1 講習内容

テーマ:『福祉用具専門相談員のための車いすシーティングの選定・適合』

◇利用者の身体状況、座位能力を適正に評価し、改善目標を定めた的確なシーティング技術を学びます。

◇基本理論を押さえたうえで、車いすの調整、座位保持補助具の応用を実践します。

◇介護保険にシーティングが入り、それらのシーティング関係の項目についても解説があります。

2 受講対象

①福祉用具専門相談員指定講習会 修了者

②福祉用具貸与・販売店等で貸与・販売や相談などの業務に従事している方

③その他、特に受講を希望する方

3 講習日時

令和5年12月12日(火) 午前9時30分～午後4時30分

4 講師

株式会社シーティング研究所 代表取締役 木之瀬 隆 氏

(一般財団法人日本車椅子シーティング財団 代表理事)

5 講習会場

公益財団法人 東京都福祉保健財団 「多目的室1」および「福祉用具実習展示室」

(新宿区西新宿2-7-1 新宿第一生命ビルディング19階)

6 定員

30名(先着順)

7 受講料

3,000円

8 申込方法

当財団ホームページ(https://www.fukushizaidan.jp/203fukushiyogu/k_shitei/)に掲載している申込書に記入の上、メールにてお申込みください。

9 その他

「福祉用具専門相談員の研修ポイント制度」対象の講習会です。

※制度の詳細については、(一社)全国福祉用具専門相談員協会のHP等をご覧ください。

【お問い合わせ】

公益財団法人東京都福祉保健財団 福祉情報部 福祉人材対策室 地域支援担当

電話:03-3344-8514 FAX:03-3344-8531

○科学的介護定着促進事業講演会

お知らせ

～科学的介護情報システム(LIFE)による科学的介護の推進～を開催します！！

都内介護サービス事業所における科学的介護(エビデンスに基づく介護)の実現を目指し、各事業所においてPDCAサイクルを回しながら、ケアの質の向上に向けた取組を行うことの浸透・定着を促進することを目的とし、講演会の開催及びオンラインでの配信を行います。

会場では、講演会の終了後、講師との名刺交換の時間を設ける予定ですので、積極的にお申し込みください。

1 開催日時(予定)

令和5年11月24日(金) 13時から15時35分まで

※12時30分開場

2 開催方法

会場及びオンラインのハイブリッド開催

3 会場

墨田区曳舟文化センター(東京都墨田区京島一丁目38番11号)

4 対象者

都内の介護保険サービス事業所に従事する職員の方

5 定員

(1)会場参加の場合

550名

※応募者多数の場合は、オンラインでの視聴をお願いする場合があります。

(2)オンライン視聴の場合

定員なし(YouTubeでのライブ配信)

※長時間インターネットに接続可能な通信環境の準備、PC・タブレット又はスマートフォン等のご使用をお願いします。

6 内容

(1)基調講演

これからの介護に重要な科学的介護とは 概要から事例まで徹底解説

講師:株式会社 ビーブリッド 代表取締役 CEO 竹下 康平氏

(2)事例発表

科学的介護の取組事例、課題、解決策、事業所としての考え等

講師:社会福祉法人小田原福祉会 潤生園 施設長 井口 健一郎氏

(3)パネルディスカッション

竹下氏・井口氏が講演会の聴講者から事前に収集した質問に対して、パネルディスカッション形式で回答します。

※講演会の終了後は、講師との名刺交換の時間を設ける予定です。

7 申込方法

下記の申込フォームから事業所ごとにお申し込みください。

なお、事業所内で会場参加、オンライン参加の両方の希望がある場合は、それぞれでお申し込みください。

(URL)<https://www.cmstream.com/s/nursingcare/>

※講演会当日のパネルディスカッションで取り上げる事前質問も受け付けています。

質問の数が多い場合は、全ての質問に回答できない場合がありますのでご了承ください。

8 問合せ先

講演会運営事務局(平日9時から17時まで)

電話:03-6661-7516

FAX:03-5643-7167

メール:nursingcare@seiko-sha.co.jp

※事務局は、東京都が株式会社成光社に委託をして運営しています。

○介護サービス事業所等物価高騰緊急対策事業のご案内

お知らせ

東京都では、物価高騰等に直面する通所・訪問系介護サービス事業所及び高齢者施設等を支援することを目的として、今年度も本事業を実施いたします。ただいま、申請の受付を行っておりますので、ご案内いたします。

1 介護サービス事業所燃料費高騰緊急対策事業支援金

(1) 事業概要

原油価格高騰の影響を受けながらも継続して介護サービスを安定的に提供している事業所等を支援するため、利用者の送迎や居宅への訪問といったサービス提供に使用する車両の燃料費用(高騰相当分)に対し、一定額の支援金を交付します。

(2) 対象サービス(地方公共団体が設置したものは除く。)

① 通所系介護サービス

通所介護、通所リハビリテーション、短期入所生活介護、短期入所療養介護

② 訪問系介護サービス

訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導、居宅介護支援

2 特別養護老人ホーム等物価高騰緊急対策事業支援金

(1) 事業概要

物価高騰等に直面する都内の高齢者施設を支援することを目的として、「物価高騰対策支援金」を交付します。

(2) 対象施設(地方公共団体が設置したものは除く。)

- ・介護老人福祉施設(定員 29 名以下は除く。)
- ・介護老人保健施設
- ・介護医療院
- ・養護老人ホーム
- ・軽費老人ホーム(地域密着型特定施設入居者生活介護の指定を受けている軽費老人ホーム及び都市型軽費老人ホームは除く)

3 申請期間

申請フォーム: **令和 5 年 12 月 28 日(木曜日) 18 時まで**

4 お問い合わせ先

東京都介護サービス事業所等物価高騰支援金事務局

電話: 0120-208-172(受付時間: 土日祝を除く 9:00-18:00)

[事業の概要、申請方法等詳細については事務局ホームページに掲載しておりますので、ご確認ください](#)

[さい。](#)



<https://tokyo.kaigo-nenryouhikoutou.jp>

○ 老健の空床情報検索システムをご活用ください！

介護老人保健施設(老健)は、在宅生活への復帰に向けたリハビリを中心とする医療ケアと介護を必要とする場合に入所する施設です。一般社団法人東京都老人保健施設協会では、老健サービスをより活用していただくため、入所・ショートステイ・通所リハビリテーションの空き情報と訪問リハビリテーションの検索システムを設置しています。医療的管理を必要とする方の受入状況や申込方法も閲覧できますので、ぜひご活用ください！

【URL】 <https://www.roken-tokyo.or.jp/kensaku/>

【問い合わせ先】 一般社団法人東京都老人保健施設協会事務局

電話:03-6380-4351



老健空床情報検索



一般社団法人
東京都老人保健施設協会

[お問い合わせはこちら](#)

トップ
ごあいさつ
施設・空床検索
研修会案内
各部会案内
老健とうきょうブログ
広報誌
入会案内

HOME > 施設・空床検索 > ショートステイ空床情報検索

ショートステイ空床情報検索 「ポストコロナ利用者」受入施設の検索が可能となりました

項目から検索
地図から検索

■ 地域：区市群にチェックをいれてください（複数選択できます）

<input type="checkbox"/> 東京都 - 全域				
<input type="checkbox"/> 東京都 - 都心部	<input type="checkbox"/> 千代田区	<input type="checkbox"/> 中央区	<input type="checkbox"/> 港区	<input type="checkbox"/> 新宿区
	<input type="checkbox"/> 文京区	<input type="checkbox"/> 渋谷区		
<input type="checkbox"/> 東京都 - 23区東部	<input type="checkbox"/> 台東区	<input type="checkbox"/> 墨田区	<input type="checkbox"/> 江東区	<input type="checkbox"/> 荒川区
	<input type="checkbox"/> 足立区	<input type="checkbox"/> 葛飾区	<input type="checkbox"/> 江戸川区	

■ 利用日： ~

■ 医療的管理：受入可能（または要相談）施設を検索できます ※医療の必要度合いによっては、入所をお受けできない場合があります。

<input type="checkbox"/> ポストコロナ受入	<input type="checkbox"/> インスリン注射	<input type="checkbox"/> 経管栄養（胃ろう）	<input type="checkbox"/> 経管栄養（経鼻）
<input type="checkbox"/> 膀胱留置カテーテル	<input type="checkbox"/> 人工肛門	<input type="checkbox"/> 痰吸引	<input type="checkbox"/> 気管切開
<input type="checkbox"/> 褥瘡処置	<input type="checkbox"/> 感染症（MRSA等）	<input type="checkbox"/> 在宅酸素療法	<input type="checkbox"/> 抗がん剤治療
<input type="checkbox"/> 麻薬管理	<input type="checkbox"/> 終末期ケア	<input type="checkbox"/> 認知症（周辺症状）	

[他の検索条件を表示する](#)

○ 西多摩特養ガイドをご活用ください!

お知らせ

西多摩地域(青梅市、奥多摩町、羽村市、福生市、瑞穂町、あきる野市、日の出町、檜原村)は東京都心から西へ約 60 分。特別養護老人ホームの数が多く、都心よりゆとりがあり、老舗が多いのが特徴です。西多摩特養ガイドでは、施設の特徴や入れるまでの期間による検索ができるほか、気になる施設にその場で一括申込や資料請求ができますので、ぜひご活用ください!

【URL】<https://www.nishitama.jp/>

【問い合わせ先】tokuyo@nishitama.jp



西多摩特養ガイド

特養を探す

西多摩地域8市町村(青梅市、奥多摩町、羽村市、福生市、瑞穂町、あきる野市、日の出町、檜原村)にある特別養護老人ホームの特徴や魅力、受け入れ体制、入所までの目安がわかり、各施設ページから資料請求や問い合わせができます。全施設、「慢性期対応OK」「駐車場完備」「ボランティア受入れあり」「施設見学OK」です。

お申し込みは5施設まで一括でお申し込みできるお申込みフォームをご利用ください。

特養施設を条件で検索

※入所まではあくまで目安です。状況により入居が難しい場合もあります。

入所まで/男性	<input type="checkbox"/> すぐ (7)	<input type="checkbox"/> 1か月程度 (6)	<input type="checkbox"/> 3か月程度 (20)	<input type="checkbox"/> 6か月以上 (22)									
入所まで/女性	<input type="checkbox"/> すぐ (14)	<input type="checkbox"/> 1か月程度 (17)	<input checked="" type="checkbox"/> 3か月程度 (17)	<input type="checkbox"/> 6か月以上 (8)									
居室	<input type="checkbox"/> ユニット型 (13)	<input type="checkbox"/> 従来型 (36)	<input type="checkbox"/> ユニット型・従来型併設 (6)										
市町村	<input type="checkbox"/> 青梅市 (18)	<input type="checkbox"/> 奥多摩町 (3)	<input type="checkbox"/> 羽村市 (3)	<input type="checkbox"/> 福生市 (4)	<input type="checkbox"/> 瑞穂町 (4)	<input type="checkbox"/> あきる野市 (13)	<input type="checkbox"/> 日の出町 (8)	<input type="checkbox"/> 檜原村 (2)					
特徴	<input type="checkbox"/> 地域制限なし (53)	<input type="checkbox"/> 365日相談可 (47)	<input type="checkbox"/> 喫茶・売店 (39)	<input type="checkbox"/> 通院送迎 (54)	<input type="checkbox"/> 家族宿泊可 (28)	<input type="checkbox"/> 外出支援 (50)	<input type="checkbox"/> 身よりなし (47)	<input type="checkbox"/> 生活保護入居 (43)	<input type="checkbox"/> 看取り対応 (51)	<input type="checkbox"/> 葬式手配/永代供養 (53)			
交通	<input type="checkbox"/> 駅から徒歩15分以内 (17)	<input type="checkbox"/> 駅から無料送迎あり (9)	<input type="checkbox"/> バス停から徒歩5分以内 (27)	<input type="checkbox"/> ICから3km以内 (20)									
看護・医療	<input type="checkbox"/> インスリン (35)	<input type="checkbox"/> ストーマ・人工肛門 (50)	<input type="checkbox"/> 気管切開 (2)	<input type="checkbox"/> 胃ろう (50)	<input type="checkbox"/> 人工透析 (3)	<input type="checkbox"/> たん吸引 (35)	<input type="checkbox"/> 中心静脈栄養 (0)	<input type="checkbox"/> がん・末期がん (39)	<input type="checkbox"/> 鼻腔・経管栄養 (9)	<input type="checkbox"/> 在宅酸素療法 (47)	<input type="checkbox"/> カテーテル・尿/トイレン (51)	<input type="checkbox"/> 認知症 (55)	<input type="checkbox"/> 精神疾患 (47)

検索結果を表示する

【編集兼発行】東京都福祉局高齢者施策推進部介護保険課

TEL 03-5320-4291、FAX 03-5388-1395